

## 博士前期課程

## 入門科目

## 国際開発特論

2単位 International Development

国際社会における日本の役割を理解し、国際協力および国際貢献のしくみと方法を学ぶ。日本と開発途上国の社会基盤の整備状況を知ることで、日本の果たすべき役割を考察する。また、環境土木分野における日本の国際協力・国際開発の実績を調査する。実際の国際開発プロジェクトをケーススタディとして、国際開発における調査・設計・開発スキームおよび評価方法を学び、現状の課題について考察する。これらのケーススタディを通し国際開発についての理解を深める。

**目標:** 国際社会における日本の役割を理解し、国際協力など国際貢献のしくみと方法を説明できる。国際開発の調査・設計・開発スキームおよび評価方法を説明できる。国際開発における現状の課題について意見を述べることができる。

## 防災計画・管理特論

2単位 Planning and Management for Natural Disaster Prevention

自然災害の種類と特徴を学ぶ。加えて、防災計画の立案とその適切な運用についても学ぶ。特に、地盤や河川の基本的な工学的特性や挙動の修得こそが適切な計画・管理にとって不可欠となることを強調する。

**目標:** 災害外力の基本である極値分布とその設計法への導入方法について理解できる。特に、地盤災害の予知法を骨子とする防災計画の立案や緊急時の管理手法について学ぶことができる。実務者にとって重要となる災害時の応急復旧および本復旧対策法が学ぶことができる。最近の地震災害が注目される中、具体的な地震特性と地盤挙動の関連を学ぶことができ、その耐震設計手法についても理解できる。